

■名取市議会 ～議論を尽くす仕組みが満載！～

視察2日目は宮城県名取市。人口約7万5000人、仙台空港がある街です。伊丹市とは空港所在地として様々に連携しており、災害協定も締結しています。

視察内容は名取市議会の議会改革。“珍しい独自の取り組みが多い”とのことで視察しました。実際に話を聞いてみると確かに、伊丹市議会では未実施の事柄が満載。それらは全て“喧々諤々の議論をつくす”ことを目指し、改善を積み重ねてきた結果による取り組みでした。

●**議会懇談会の実施**：実施する議会が増加中の議会説明会。“市民に議会で決まったことを報告する”というモノですが、名取市議会は“報告会”ではなく“懇談会”。市民と意見応酬するとのこと。議員個人や政党での懇談会は多くあれど、意見の異なる議会全体で懇談会をするのは珍しい。さらに定例会(年4回)ごとに16ヶ所で実施中というキメ細かさ。議員1人につき5ヶ所以上割り振られるハードスケジュールには頭が下がるばかり。議会報告会すら未実施の伊丹市議会、見習いたいものです。

●**常任委員会で現地調査**：議案にあがった案件について、委員会で現地調査に行くのだそう。毎議会、1日かけていろいろ回るとか。伊丹市議会では、個人で回るとはあれど委員会としては未実施。他議会でも実施例を聞いたことがありませんが、考えてみれば現地調査は基本中の基本。参考にします。

●**財政指標の質疑**：本会議にて「財政指標などの報告と質疑」が議事日程に組み込まれているそう。財政をしっかりとチェックしようと独自で始めた取り組みらしい。大変珍しく、もちろん伊丹でも未実施。取り組みもさることながら、導入を決めた名取市議会のフレキシブルさに感銘。

●**質疑は通告なし**：本会議での質疑は、通告(事前の内容告知)なしのフリー議論とのこと。

伊丹市議会は、特に本会議場ではセレモニー的にキチッとヤリトリする雰囲気です。公の発言として議事録も残るゆえ、議員も当局も事前に打ち合わせし原稿も作成することが多いのが現状(私はフリーで喋ることも多いですが)。一方の名取市議会は、とにかく議論を重ねる仕組みが構築されています。百戦錬磨の名取市議会議員さん達は、議論慣れして堂々としておられる。

“議論をつくす”仕組みと風土が育っている名取市議会に感銘。参考に伊丹の改革をさらに進めていきます！



あしがき

11月3日、議員研修会がありました。テーマは「児童虐待」。印象に残ったのは“虐待は特殊な家庭のみ起こる特殊な出来事ではない。少し歯車が狂うだけで何処でも誰でも起こりうる”との話。講師の「自分には関係ない世界」と思っていないですか？社会全体で子どもを育てる時代ですよ」との言葉にドキリとさせられました。心して悲惨な虐待を防いでいこうと決意を新たにしています。 佐和子記

～情報はここから～

★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>

★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！

★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから

★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>

★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を

★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

サワコの茶話会

お茶を飲みながら気軽に市政などについて語り合う「サワコの茶話会」を3ヶ月に1回、開催しています。皆様の貴重なお声を、より良い伊丹づくりに活かしてまいります。ぜひご参加ください！詳細は下記まで！

伊丹市議会議員 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年3月生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(小3)・次女(年中)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1

伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp